

車いす(32~34/51~54)

スタート:

車いすは競技者の四肢として扱われるため、前輪は、スタートラインに触れてはなりません。スタートライン上またはラインより前方に位置してはなりません。(次ページ参照)

スターターと出発係は、スタート合図を進めるにあたり、競技者の腕が確実に止まっているか、しっかりと観察します。

スタート合図は、ランナーと同一です。短距離種目では“On Your Marks(オンユアマークス), Set(セット), 号砲”そして800m以上では“On Your Marks(オンユアマークス), 号砲”となります。

車いす(32~34/51~54)

スタート:



車いす(32~34/51~54) IPC ATHLETICS

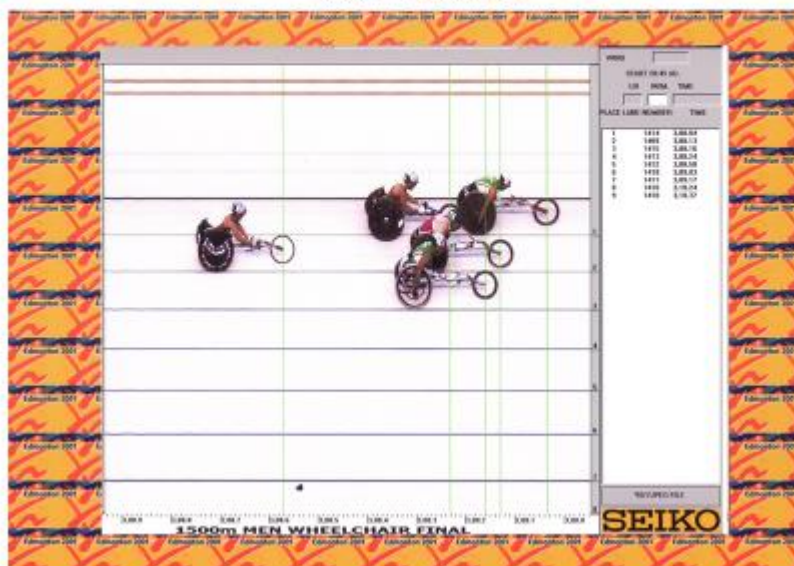
フィニッシュ:

前輪の車軸がフィニッシュラインに到着したときが、フィニッシュとなります



車いす(32~34/51~54) IPC ATHLETICS

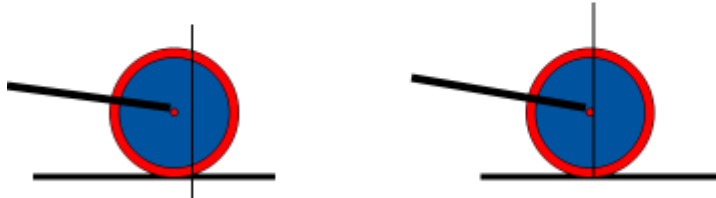
フィニッシュ:



車いす(32~34/51~54)



スタート位置(左)とフィニッシュ位置(右)



車いす(32~34/51~54)



リレー:

リレーでは、バトンを使用せず、テイクオーバーは**タッチ**でおこなわれます。タッチはゾーン内でなされなくてはならず、身体的位置は問題ではありません。

4x100mと4x400mでは各チームに2レーンが用意されます。またすべてのテイクオーバーゾーンの**20m手前**から助走を始めることが許されているため、ラインを引く必要があります。

T33-34のリレーでは、T33が1名以上、T51-52では、T51が1名以上、T53-54では、T53が1名以上含まれていなくてはなりません。